

埼玉県宮代町の西澤くんが最優秀賞

「また明日 元気に会おう この道で」

平成19年度「道路ふれあい月間」推進標語



「道の日イベント」で表彰を受ける西澤君
(8月4日 六本木ヒルズにて)

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として各種の運動を行っています。

先日、この運動を推進していくための標語を広く一般から募集したところですが、5千9百通あまりの応募作品の中から最優秀賞に、埼玉県宮代町の西澤実月くん（7歳）の作品「また明日 元気に会おう この道で」が選ばれました。

選ばれた標語は、「道路ふれあい月間」のポスターやチラシに使われるとともに、全国各地で開催されるイベントなどに掲示されます。

大宮国道事務所でも、「道路ふれあい月間」の期間中、管理している国道の道路情報表示板にこの標語を表示しています。

「道路ふれあい月間」とは…

道路を利用している国民に改めて道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識してもらい、さらには道路をいつくむという道路愛護思想の普及及び道路の正しい利用の啓発を図り、道路を常に広く、美しく、安全に利用する気運を高めることを目的としています。

・平成19年度「道路ふれあい月間」(8月1日～8月31日)の実施について(国土交通省)